

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大牟田市立銀水小学校

種別 幼稚園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒837-0916

福岡県大牟田市田隈239番

地

Website : http://www.e-net21.city.omuta.fukuoka.jp/ginsui-es/

児童生徒数：男子 269名 女子 269名 合計 538名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (キャリア)

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

5年生は、校区の高齢者福祉施設を訪ね、交流活動をしている。1学期に初めての訪問をする。ここでの気付きが、次の訪問への意欲と課題意識を生み、2学期の交流活動の充実につながる。高齢者と心を通い合わせ、理解し合うにはどうすればよいか、一人一人が考え、自分のあり方を見直していく。前学年で経験している障害のある人々との交流もふまえ、皆が助け合い、支え合って生きる社会をつくるために何をすべきかを考え、実践する学習になっている。

6年生は、「ふみだそう!夢への第1歩」の学習を行っている。1学期に、ゲストティーチャーの話から、夢に向かって努力すること、働いて社会に貢献することのすばらしさを感じ取った子どもたちは、それぞれの希望の職業について本や資料で調べた後、具体的にどうすればよいのかを新聞にまとめ、発表し合った。この後、個別の体験や人との出会いを通して、視野を広げ考えを深めていく。宇宙飛行士になるのが夢だという子どもは、宇宙空間観測所を訪ねた経験やJAXA職員へのインタビューを通して、科学技術の進歩に貢献し「未来へと発展し続ける社会をつくる」考えをもった。看護師になるのが夢だという子どもは、知人の看護師に話を聞き、また自分の保健委員会の活動を見直しながら、「みんなが健康に暮らす社会」の実現を目指す気持ちをもった。裁判官になるのが夢だという子どもは、地方裁判所での模擬授業の体験と裁判官からの助言をもとに「正義をつらぬく社会」の実現に努力しようとしている。この学習は、自分の将来像を描き、夢や目標をもって生きるとともに、それぞれの夢の実現を通して理想とする社会の実現を考える学習になっている。写真は、大牟田市のユネスコスクール子どもサミットで、この学習のことを発表している子どもたちの様子である。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）